

高知県教育振興基本計画中間取りまとめ【たたき台】から(素案)への変更点

旧 : 2/20 中間取りまとめ【たたき台】	変更・修正内容	新 : 3/25 中間取りまとめ(素案)
<p>はじめに</p> <p>第1章 高知県の教育を取り巻く現状</p> <p>1 高知の教育を取り巻く諸課題</p> <p>(1) 少子高齢化や若者等の県外流出の進行</p> <p>①全国に約10年先行した少子高齢化</p> <p>②低い有効求人倍率と若者等の県外流出</p> <p>③全国に比べ厳しい高知の家庭と暮らし</p> <p>(2) 子どもの教育を取り巻く現状</p> <p>①活用力に課題の小学校、全国水準を大きく下回る学力の中学校</p> <p>②進路実現のために十分でない高校生の学力</p> <p>③全国ワーストクラスの子どもの問題行動等</p> <p>④全国最低水準にある子どもの体力・運動能力</p> <p>(3) 県民の教育に対する期待レベルが低い状況 (平成20年度高知県県民世論調査結果より)</p> <p>(4) 高等教育機関や社会教育施設の現状</p> <p>①全国に比べ低い地元の大学への進学</p> <p>②生涯学習を担う施設や内容が不十分</p> <p>③十分でない中山間地域での読書環境</p> <p>2 教育に生かせる高知県の強み</p> <p>(1) 恵まれた自然環境とその特性を生かした産業</p> <p>(2) 偉大な先人を輩出した高知県</p> <p>(3) 発揮される豊かな感性</p>	<p>項目の追加等</p> <p>1 項目名の変更 1(1)</p> <p>2 一部項目を修正 2(5)、3(2)</p> <p>3 項目の追加 1(1)③、2(2)、2(3)、3(4)</p> <p>4 項目の分類の変更 「高知県の教育を取り巻く諸課題」の中の「子どもの教育を取り巻く現状」を別立て</p> <p>5 「4 土佐の教育改革の検証と総括」を追加</p>	<p>はじめに</p> <p>第1章 高知県の教育を取り巻く現状</p> <p>1 高知の教育を取り巻く諸課題</p> <p>(1) 厳しい社会経済状況</p> <p>①全国に約10年先行した少子高齢化</p> <p>②低い有効求人倍率と若者等の県外流出</p> <p>③高知市への一極集中と中山間地域の過疎化</p> <p>④全国に比べ厳しい高知の家庭と暮らし</p> <p>(2) 県民の教育に対する期待レベルが低い状況 (平成20年度高知県県民世論調査結果より)</p> <p>(3) 高等教育機関や社会教育施設の現状</p> <p>①全国に比べ低い地元の大学への進学</p> <p>②生涯学習を担う施設や内容が不十分</p> <p>③十分でない中山間地域での読書環境</p> <p>2 子どもの教育を取り巻く現状</p> <p>(1) 活用力に課題の小学校、全国水準を大きく下回る学力の中学校</p> <p>(2) 全国的にも高い中学生の私学進学</p> <p>(3) 一層の充実が求められる特別支援教育の現状</p> <p>(4) 希望の進学や就職に向けて十分でない高校生の学力</p> <p>(5) 全国的にも厳しい子どもの問題行動等</p> <p>(6) 全国最低水準にある子どもの体力・運動能力</p> <p>3 教育に生かせる高知県の強み</p> <p>(1) 恵まれた自然環境とその特性を生かした産業</p> <p>(2) 進取の精神に富む偉大な先人を輩出した高知県</p> <p>(3) 発揮される豊かな感性</p> <p>(4) 豊かな情操を育む読書活動</p> <p>4 土佐の教育改革の検証と総括</p> <p>(1) 改革の趣旨と主な取組</p> <p>(2) 具体的な成果</p> <p>(3) 残された課題と継承すべき取組</p>
<p>第2章 基本的な考え方</p> <p>教育を変える</p> <p>課題を認識し、明確な意図を持って、学校・教員は教育を行い、子どもの成長を組織的・継続的に追求します。</p> <p>教育によって変わる</p> <p>大人から子どもまで、すべての県民が教育を正面から捉え、高い志を持って努力する教育的な風土をつくり出します。</p> <p>教育によって変える</p> <p>学力・体力等の教育課題のみならず、社会・経済の教育を取り巻く諸課題も教育によって解決する気概をもって教育を振興します。</p>	<p>全面変更</p> <p>「基本的な考え方」 →「現状の分析を踏まえた今後の方向性」</p>	<p>第2章 現状の分析を踏まえた今後の方向性</p> <p>1 現状のさらなる分析と考察</p> <p>(1) 課題解決に向けた追究の弱さ</p> <p>(2) 意識の共有の弱さ</p> <p>(3) 組織的・継続的な取組の弱さ</p> <p>(4) 「強み」を生かす取組の弱さ</p> <p>(5) 他県に比べて弱い教育的な風土</p> <p>2 今後の教育振興の方向性</p> <p>(1) 不退転の決意で課題を克服する</p> <p>(2) 「強み」をさらに生かし、伸ばす</p> <p>(3) 教育による社会変革を目指す</p>

旧：2/20 中間取りまとめ【たたき台】

変更・修正内容

新：3/25 中間取りまとめ(素案)

第3章 計画期間と目標

- 1 今後10年間を見通した5年間の計画
- 2 基本目標
 - (1) 心身ともに健康で「徳」を持った土佐人を育てよう
 - (2) 生涯を通して自ら学んでいこう
 - (3) 「三つ子の魂百まで」の幼児教育を大切にしよう
 - (4) 各学校で基礎・基本となる力を確実に身につけよう
 - (5) 家庭における教育を高めよう
 - (6) 地域全体で教育にかかわろう
 - (7) 教育機関を充実させよう
- 3 重点目標
 - (1) 教育の土台となる幼児教育・親育ちを重視し、「子育て力」日本一の県を目指します。
 - (2) 知・徳・体の低迷から脱却し、全国に誇れる教育立県を目指します。
 - (3) 県内の大学等に学校現場の課題解決や優れた教員の養成

章立て
(第3章→第3・4章)

- 1 「基本目標」と「重点目標」の章立て
第3章「2」と「3」
→計画期間10年の「基本目標」と計画期間5年の「重点目標」「取り組み施策」に章分け
- 2 項目の移動
「重点目標」(3)
→「第5章目標の達成に向けて」へ
- 3 項目内容等の修正
「基本目標」、「重点目標」の内容、並びの修正

第3章 今後10年間を見通した基本目標

- 1 心身ともに健康で「徳」を持った土佐人を育てよう
- 2 人間形成の土台となる乳幼児教育を大切にしよう
- 3 学ぶ喜びを感じ、生涯を通して自ら学んでいこう
- 4 教育の原点である家庭の教育力を高めよう
- 5 地域全体で教育にかかわり、教育を支えよう
- 6 各学校で将来の基礎・基本となる力を確実に身につけよう
- 7 教育機関を整備・充実させよう

第4章 今後5年間の重点目標と具体的に取り組む施策

- 1 重点目標
 - (1) 教育の土台となる乳幼児教育・親育ちを重視し、「子育て力」日本一の県を目指します。
 - (2) 学力や体力の低迷から脱却し、規範意識を高め、全国に誇れる教育立県を目指します。
- 2 具体的な施策

第4章 目標の達成に向けて

- 1 危機感の共有と機運の醸成
- 2 学校・家庭・地域の果たすべき責任と役割
 - (1) 学校・教員は、教育者として、子どもをしっかりと指導し、子どもの力を引き出します。
 - (2) 家庭は、保護者として、子どもに社会のルールを教え、学校・地域に送ります。
 - (3) 地域は、子育てにふさわしい環境をつくり出します。

項目修正・移動・追加

- 1 項目の追加
2(4)行政の追加
- 2 項目の移動
「3 県内大学等の」を重点目標から移動
- 3 項目等の修正

第5章 目標の達成に向けた環境の醸成

- 1 危機感の共有と意欲的な機運の高まり
- 2 学校・家庭・地域・行政の果たすべき責任と役割
 - (1) 学校・教員は、教育者として、子どもをしっかりと指導し、子どもの力を引き出します。
 - (2) 家庭は、保護者として、子どもに社会のルールを教え、学校・地域に送ります。
 - (3) 地域は、子育てにふさわしい環境をつくり出します。
 - (4) 行政は、学校現場を助言・指導するとともに、しっかりと支援を行います。
- 3 教育課題の解決に向けた県内大学等の地域貢献

第5章 今後5年間に計画的かつ重点的に取り組む施策

項目の移動
第5章→第4章

第6章 計画の推進に向けて

- 1 高知県教育振興基本計画推進会議の設置
- 2 教育版「地域アクションプラン」の策定と実行
- 3 教育振興に向けた県民運動の推進
- 4 実施状況に応じた不断の検証と改善

文言の修正

・文言の修正

第6章 計画の着実な推進と進捗管理

- 1 高知県教育振興基本計画推進会議の設置
- 2 教育版「地域アクションプラン」の策定と実行
- 3 教育振興に向けた県民運動の推進
- 4 実施状況に応じた不断の検証と改善